

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスしんば菩提寺・平松		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 12日		2026年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	55人	(回答者数) 42人
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	地域連携に力を入れ、地域交流の場に積極的に参加しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設や学童との交流会 ・地域の子ども食堂への参加 ・地域のフェスタでの広報活動や模擬店出店 ・作業所の見学や作業体験 	<p>高齢者施設：思いやり・聞く力・コミュニケーション力の育成</p> <p>学童との交流：集団でのルール理解・異年齢への関わり方</p> <p>子ども食堂：地域資源の理解・社会参加意識の向上</p> <p>作業所見学：将来を見据えた就労イメージづくり</p> <p>今後は、地域交流の機会を支援のねらいと結びつけ、子どもたちが役割を持って参加できる取り組みや、継続的な関係づくりを意識した交流を進めていきます。また、交流の成果を保護者や地域に発信し、将来を見据えた地域資源の開拓にも取り組んでいきます。</p>
2	今年度からSNSなどで情報発信に力を入れています。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の日常や支援の様子が伝わるよう、活動内容・行事・地域交流の様子を写真や動画で分かりやすく発信しています。 ・投稿内容については、子どもたちの成長や頑張りが伝わる視点を意識し、簡潔な説明文を添えています。 ・個人情報やプライバシーに十分配慮し、顔出しの有無や撮影角度、掲載内容について職員間で確認を行っています。 ・定期的な更新を心がけ、保護者様や地域の方が継続して事業所の様子を知ることができる環境づくりを意識しています。 ・地域イベントや交流活動についても積極的に発信し、地域に開かれた事業所であることを伝えています。 	<p>今後は、支援の専門性や職員の想いがより伝わる情報発信を目指し、発信テーマの整理や職員の関わりを広げる工夫、保護者目線を意識した内容の充実に取り組んでいきます。また、反応を振り返りながら改善を重ね、継続的で質の高い情報発信を行っていきます。</p>

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	比較的経験の浅い職員が多く、意欲や柔軟性が高い一方で、経験や専門的な知識については、今後さらに積み重ねていく段階にあります。	事業所開設からの年数が浅く、職員一人ひとりが多様な経験を積む途中段階であることや、日々の支援に追われる中で、体系的な学びの時間を十分に確保できていない。	今後は、研修や事例共有の機会を増やし、経験や知識を組織全体で蓄積していくことで、支援の質の向上を図っていきます。
2			